

第69回 通常総代会議案書

日時 2026年5月20日(水) 受付開始 17:30
開会 18:00
終了予定 19:00

会場 西千葉キャンパス 大学会館フードコート1

議題 第1号議案 2025年度事業報告書及び決算関係書類承認の件

- I 事業報告書
- II 事業報告書の附属明細書
- III 決算関係書類
- IV 決算関係書類の附属明細書
- V 損失処理案
- 監査報告書

第2号議案 2026年度活動方針及び予算承認の件

- I 2026年度活動方針
- II 2026年度予算

第3号議案 役員報酬決定の件

役員選挙

【資料】

比較貸借対照表
比較損益計算書
学生総合共済給付状況
大学生協学業継続奨学制度(たすけあい奨学制度)のご報告
2025年度総代通信アーカイブ

千葉大学生生活協同組合

参考資料 設立趣意書

1965年(昭和40年)6月24日に千葉大学生協は学生・教職員の手によって設立されました。「設立趣意書」には往時の先輩たちがどのような思いで生協を作ったのかが書かれています。

千葉大学生協同組合設立趣意書

近年日本の経済は、高度に成長していると言われ
出ています。しかし、それにもなつて引き起こされ
る様々な社会的変化は、必ずしも私達学生教職員の
生活と文化の向上に寄与しているとはいえない点が多
くなります。例えば、最近の公共料金の値上げにともな
う諸物価の高騰は、学生教職員の生活を苦しくさせ、多
くの学生は生計を維持するために、アルバイトを余
儀なくされています。このようなことは、今後教育の
機会均等の原則を破壊し、真の学問の創造的発
展をゆかめる恐れがあります。ここに於いて、私達は
私達の生活を守り、より充実したものにするために
千葉大学に、他の多くの大学にみられるように相互
扶助の精神に基づき、民主的に運営される生活協
同組合の必要性を切実に感じます。

教育基本法の精神、勤労と責任を重んじ、實際生
活に即し自発的精神を養い、自他の敬愛と協力に
よつて文化の創造と発展に貢献するよう努力す
ること、はまさしく私達の計画している生活協同組合
の精神に一致するものです。

生活協同組合は、一人一人の組合員が必ず出資金を
資金として運営されます。しかも株式会社のように、
持株数によつて発言や投票権が実質的に制限さ
れることなく、全く平等な権利行使によつて運営さ
れます。また販売によつて得た利潤も、組合の運営に
必要な費用を差し引いた残りは、割戻しという

三十三

方法によつて、組合員全員に生協を利用した割り高に
応じて還元されます。設立当初においては、経験、資
金等に見合つた規模で事業を行ない、将来さらに生
活文化の向上と平和と民主主義の追求のために、規
模及び活動分野の拡充を行うものであります。

全学の学生教職員の皆、以上のような生活協同
組合設立の趣意を理解され、生活協同組合にぜひ
加入されるようお願いいたします。

昭和四十年五月十九日 千葉大学生協同組合設立発起人会

三十三

第1号議案

2025年度事業報告書及び決算関係書類承認の件

I 事業報告書

I 組合の事業活動の概況に関する事項

1 事業年度の末日における主要な事業活動の内容

主な事業の種類と主な事業品目等

	事業品目	主な事業品目
供給及び 利用事業	物品供給	文具、コピー、写真印刷、勉強情報機器、ソフトウェア、衣料品、家電・家具、CDソフト、オーディオ、雑貨、食品、パン米飯、飲料、切手、書籍など
	サービス 提供	協同施設設置による食堂、業法に基づく旅行業、業法に基づくアパート・下宿の斡旋、日常生活に必要な諸サービスの提供
その他		組合員のための生命共済、火災共済の業務受託事業 生活改善、文化の向上及び組合事業に関する知識の向上を図る事業

2 2025年度事業の経過及びその結果並びに対処すべき重要な課題

1. 事業の経過およびその成果

1) 組織活動の状況と課題

- ・2025.3月 ファミリーツアー2日間（西千葉キャンパス構内停電で日程減少5→2）
- ・2025.3月 学生生活オリエンテーション3日間（延べ参加者1000名）
- ・2025.6月 生協祭
- ・2025.9月 学生委員会合宿
- ・2025.11月 千葉大祭 お化け屋敷
- ・2026.2月 FRESH2026完成

その他

- ・食育の日イベント3年目12/6 総安・稲毛区・COOP共済連と共催。

2) 千葉大学の変化と生協の対応

【大学の変化】

- ・千葉大学子会社「株式会社千葉大学コネクト」が設立（2025.04）
- ・「千葉大学アントレプレナーシップセンター」開設（2025.04）
- ・柏の葉に産学連携拠点バイオヘルスオープンイノベーションハブ（BIH）開所（2025.5）
- ・昼休みに人社系棟付近で西千葉商店街臨時売店営業開始（2025.04）
- ・稲毛小仲台団地老朽化、薫風寮新規募集停止、9月閉寮（2025.04）
- ・けやき会館教職員向けレストラン跡地にスクールIEがオンラインスタジオを開設（2025.07）
- ・大学会館3階に稲毛自動車教習所がサテライトオフィス開設。（2025.07）
- ・大学法人によるamazonビジネス公式アカウントの取得（2025.09）
- ・シェアリングエコノミー（自転車）COGOOの撤退（2025.11）
- ・千葉大区画外6社による（西千葉キャンパスパーク）造成工事中。

分譲マンション・サ高住・介護施設・戸建住宅・学生マンション（300室）・カスミストア

【生協の変化】

- ・ミールプラン開始（2025.04-）

- ・ライフセンター営業時間延長：19時閉店（2025.04-）
- ・フードコート1：ピーク時間カレー提供の休止⇒フードコート3に集約（2025.04）
- ・フードコート2：繁忙期の和麺そば・大盛休止：見計らい麺茹でによる提供速度向上。（2025.04）
- ・総合校舎店での焼き立てパン卸販売（2025.04）
- ・普遍科目寄附講座500名講義への登壇1コマ（昨年度まではオンライン）（2025.04）
- ・書籍部店長人件費を兼任開始で新学期S店に付け替え（2025.06）
- ・東邦への食堂支援の終了2025.12で満了
- ・営業日の再延長（フードコート2の8月お盆明け期間の延長営業・9月閉店（2025.08）
- ・入試課オープンデイ（2025.10）特別営業
- ・工学部店あたたか学食弁当販売開始（2025.10）（週替わり1品/限定20食/1月から30食）

2. 事業の到達点評価

1) 新学期事業の概況と課題

- ① 生協・共済加入 92.1%・47.3%
 - ・早期対応ができず、入学意志が固まった方も前期入試明けからの対応となり、「生協加入のみ」に流れてしまい、セットプランがほとんど利用されませんでした。（セット選択率36.5%）
- ② 広報宣伝活動、入学者情報の把握
 - ・Lineでの運用3年目。合格発表日に189名が離脱し、実態に即した。（前年は離脱者0名）
- ③ 新入生、保護者向け企画（サポセン・入準）トータルで495組19日間
 - 土日祝サポセンは停電のため計画5日間⇒3日間に縮小（3/15:50・3/20:80・3/23:85）
 - 合格発表明け平日サポセンのべ16日間258名（松戸亥鼻臨時含む）
 - ・前期入試日保護者説（2/25千葉市文化センター384組417名参加）
 - ・停電に伴う松戸・亥鼻臨時サポートセンター初挑戦（参加者6名・12名で不発）
 - ・緊急追加施策：オンライン説明会増強1日⇒3日間397名参加
- ④ 生協アプリ、生協マネー、ミールプラン申込
 - ・ミールプラン開始初年度：567名申込
- ⑤ 新学期PC、iPad
 - ・大学仕様とストレージ容量に齟齬が発生もNECが早々に完売。機会ロスが発生。
 - ・iPadは新モデル発表のため、8千円のポイント付与を執行損切り。
- ⑥ 教科書
 - ・24年秋に続いてのALSでの販売。大きく問題は発生していないが、採用点数の微減。
- ⑦ その他（電子辞書、プリンタ、講座、住まい、等）
 - ・パソコン販売台数は下がったものの、PC講座受講者数は増加
 - ・前期入試住まい相談会2/24・2/26（エイブルによる構内無許可客引きが発生）。
 - ・住まい件数25年度280件5,810千円前年比+70万円24年度204件5,119千円
- ⑧ 学生による新歓企画
 - ・学生委員会・大祭実行委員会共催新入生歓迎企画1257名予約（約+300名増）
 - ・入学準備説明会（全体会）>ファミリーツアー>ブース説明会の接続

2) 組織活動の状況と課題

- ① 学生委員会（人数、活動状況等）
 - ・JCKの名称を封印し生協学生委員会とし「遊びも仕事も一生懸命」のキャッチフレーズ約80名の新入学生委員を獲得するも、その後半減。
 - ・2年ぶりの夏合宿を開催。17名の参加一生懸命な「仕事」を紐解く。
- ② その他の委員会や、組合員参画の取組み
 - ・NHK朝ドラ母校やなせ先輩に届け、あんぱんまん企画（2025.07）

- ・千葉大ビール CURAFT「こがねの香り」(3500 本限定販売)(2025.10)
- ・総代通信の発行開始(2025.06)

3) 店づくり、基本 4 原則、広報宣伝の取組み

- ・ホームページのリニューアル:フォントの統一
- ・共済セミナーに学び、予防・報告・給付を以て加入につなげるサイクルに挑戦(2025.08)
- ・交通安全イベント・学生支援課(2025.06)
- ・給付ハロウィンイベント(2025.10)
- ・総合安全衛生機構・稲毛区役所・コープデリ共催 食育の日イベント(2025.12)
- ・実態と実体験を体現するためのアンケート集約を各種旺盛に執行、以下内訳
 保護者に聞く新入生調査(2025.04 実施 264 件)
 大学生活丸ごとアンケート(2025.06 実施 1173 件)
 ミール利用者アンケート(2025.06 実施 126 件)
 アプリ・マネー保護者アンケート(2025.10 実施 269 件)
 共済給付者アンケート(2025.10 実施 38 件)
 学生生活実態調査(2025.11 実施 593 件)

4) 組合員・組合員出資金

①新入生の増減とその要因

2024 年 2394 名 → 2025 年 2364 名 ▲30 名減

②共済加入の増減と取り組みのまとめ

2024 年 1260 名 → 2025 年 1119 名 ▲141 名減少

プラン提案が選択されず 7 割がマイチョイスプランの選択になった。

5) 施設・設備

①新規施設や施設の改修

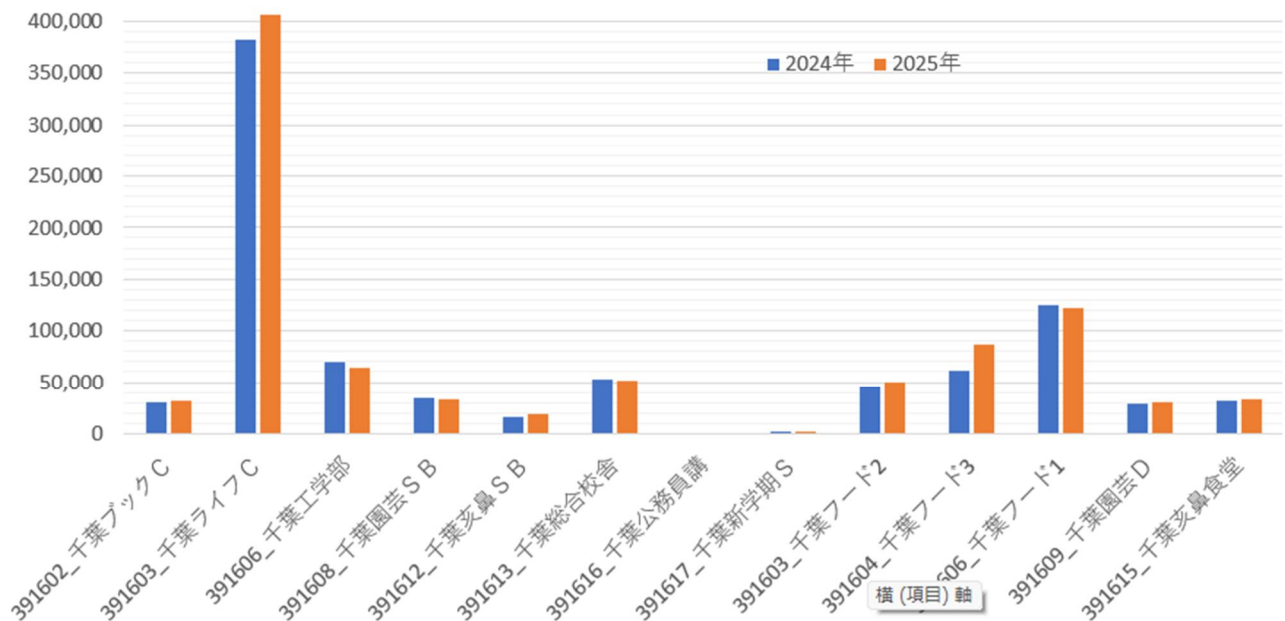
工学部店の室外機故障に伴い、冷蔵ケースの 1 台撤去と温蔵庫の導入。
 →食堂の温かいお弁当販売を開始(2025.10 月から)

6) 利用者

利用者の増減とその要因、キャンパス別や店舗別での利用者変化

利用客数(人)	2024年	2025年	対前年
合計	880,417	926,197	105.2%
SB小計	586,124	605,163	103.2%
D小計	294,293	321,034	109.1%
391602_千葉ブックC	30,562	31,516	103.1%
391603_千葉ライフC	382,482	406,657	106.3%
391606_千葉工学部	69,448	63,609	91.6%
391608_千葉園芸SB	34,020	32,574	95.7%
391612_千葉亥鼻SB	16,468	19,473	118.2%
391613_千葉総合校舎	52,386	51,251	97.8%
391616_千葉公務員講	0	0	#DIV/0!
391617_千葉新学期S	758	83	10.9%
391603_千葉フード2	46,293	50,115	108.3%
391604_千葉フード3	61,128	86,075	140.8%
391606_千葉フード1	125,223	122,640	97.9%
391609_千葉園芸D	29,340	29,844	101.7%
391615_千葉亥鼻食堂	32,309	32,360	100.2%

2月累計



ミールプラン開始初年度となり、食堂・食品分類を中心に客数が回復。
特に夕食を再開したフードコート3はオペレーション見直しも奏功し140%の伸長となった。

7) 事業高 (事業別・キャンパス別の特徴)

会員名	供給高					
	前年実績	本年予算	本年実績	対前年増減	対前年増減率	対予算増減
千葉ブックC	182,087	182,680	173,082	▲ 9,005	-4.9	▲ 9,598
千葉ライフC	574,413	600,000	560,838	▲ 13,575	-2.4	▲ 39,162
千葉フード2	20,291	21,860	23,953	3,662	18.0	2,093
千葉フード3	41,005	47,640	59,690	18,685	45.6	12,050
5 千葉工学部	19,639	21,342	18,802	▲ 837	-4.3	▲ 2,540
千葉フード1	59,843	63,360	64,934	5,090	8.5	1,574
千葉園芸S B	39,272	40,675	38,639	▲ 633	-1.6	▲ 2,036
8 千葉園芸D	16,330	15,313	17,314	984	6.0	2,001
千葉亥鼻S B	137,241	128,977	131,880	▲ 5,361	-3.9	2,903
千葉総合校舎	14,371	17,354	15,429	1,058	7.4	▲ 1,925
千葉亥鼻食堂	15,167	16,320	16,789	1,622	10.7	469
千葉公務員講	53,698	56,000	55,714	2,016	3.8	▲ 286
千葉新学舎S	170,845	153,240	143,454	▲ 27,391	-16.0	▲ 9,786
5 千葉本部	0	0	0	0		0
大生協計	1,344,204	1,364,761	1,320,519	▲ 23,685	-1.8	▲ 44,242

- ・新学期(パソコン)事業の計画未達成による供給減少
- ・ミールプラン開始に伴う食堂および食品分類の伸長
- ・計画外のフードコート2の営業日数増加(8月)
- ・住まい紹介件数の増加に伴う収入の増加

8) 事業剰余高

会員名	人件費			物件費 (連合委託費含む)		
	本年実績	対前年増減	対予算増減	本年実績	対前年増減	対予算増減
391601 千葉ブックC	15,063	▲ 5,495	▲ 4,903	3,103	▲ 555	▲ 549
391602 千葉ライフC	63,115	3,937	565	9,443	▲ 2,212	▲ 2,764
391603 千葉フード2	6,245	797	111	2,451	▲ 516	▲ 569
391604 千葉フード3	25,396	2,154	556	5,577	167	537
391605 千葉工学部	4,791	97	905	1,943	▲ 277	▲ 374
391606 千葉フード1	15,701	1,615	297	8,579	▲ 247	▲ 127
391607 千葉園芸S B	3,972	▲ 3,855	60	1,939	▲ 837	▲ 379
391608 千葉園芸D	5,101	113	102	3,211	▲ 238	▲ 387
391611 千葉亥鼻S B	4,679	▲ 3,737	▲ 201	1,733	▲ 786	▲ 928
391612 千葉総合校舎	2,630	▲ 113	101	1,283	▲ 388	▲ 384
391614 千葉亥鼻食堂	6,499	283	528	4,093	322	247
391615 千葉公務員講	8,845	▲ 6	387	3,060	310	▲ 80
391616 千葉新学期S	10,125	▲ 2,700	2,265	1,978	▲ 5,357	▲ 7,151
391695 千葉本部	33,263	2,657	▲ 1,257	94,362	2,938	▲ 4,698
千葉大生協計	205,427	▲ 4,252	▲ 482	142,756	▲ 7,675	▲ 17,605

【人件費】(役員、正規職員、パート職員)

- ・昨年対比では正規職員 2 名減少
- ・フードコート2の計画外延長営業による定時職員人件費の増加
- ・新学期店の研修見直しに伴う定時職員給与の減少

【物件費】

- ・新学期 PC 配送の内製化に伴う物流費の削減
- ・節水コマ導入による水光熱費の削減
- ・新学期 S 店研修実施減少に伴う通信交通費の削減
- ・フードコート 3 のエアコン増設 2 基⇒4 基(2025.03)に伴う電気料金の増加

9) 経常剰余高

	前年実績	本年予算	本年実績	前年増減	増減率	予算増減	増減率
供給高	1,344,204	1,364,761	1,320,519	-23,685	-1.8%	-44,242	-3.2%
供給剰余高	271,144	283,169	282,256	11,112	4.1%	-913	-0.3%
共済手数料収入	13,041	14,000	11,738	-1,303	-10.0%	-2,262	-16.2%
その他手数料収入	34,408	31,818	31,812	-2,596	-7.5%	-6	0.0%
事業総剰余金	319,092	329,487	326,457	7,366	2.3%	-3,030	-0.9%
人件費	209,680	205,909	205,427	-4,252	-2.0%	-482	-0.2%
物件費	150,431	160,361	142,888	-7,543	-5.0%	-17,473	-10.9%
内事業連合委託費	30,703	31,820	30,437	-266	-0.9%	-1,383	-4.3%
経費合計	360,410	366,270	348,315	-11,795	-3.3%	-17,955	-4.9%
事業剰余	-41,019	36,783	-21,858	19,161	46.7%	14,925	40.6%
経常剰余	-38,025	-33,513	-18,522	19,504	51.3%	14,991	44.7%
当期剰余金	0	0	0				

	前年実績	本年予算	本年実績	前年対比	計画対比
供給剰余率	20.2%	20.7%	21.4%	↑	↑
事業総剰余率	23.7%	24.1%	24.7%	↑	↑
人件費率	15.6%	15.1%	15.6%	↓	↓
労働分配率	65.7%	62.5%	62.9%	↓	↓
物件費率	11.2%	11.8%	10.8%	↓	↓
事業剰余率	-3.1%	-2.7%	-1.7%	↑	↑
経常剰余率	-2.8%	-2.5%	-1.4%	↑	↑

昨年比で+19,504 千円/計画比で+14,991 千円改善したものの▲18,522 千円の赤字計上となった。

【計画差異の要因】

- ・主には新学期(PC)事業の供給・供給剰余高計画未達成および旅行(SV)部門の不振
：供給▲4,400万円・供給剰余▲90万円
- ・物件費約▲1,750万円 全般的に統制が進んだ。
：広報費▲410万円・消耗品▲250万円・物流費▲250万円・水光費▲140万円
・通信交通費▲360万円
- ・イトインを中心に飲食分類が大きく伸長し、収入が改善した。
- ・客数の増加、利用伸長に合わせてシフトの見直し等も進み、結果として労働分配率も改善した。

[Ⅱ] 損益構造の評価と課題

1. 損益構造の評価

(1) 損益構造の問題点や課題

- ・情報機器とSV分類の落とし部分をイトインの伸長で埋め合わせしているが総収入が足りていない。
- ・公務員講座が依然として高いとはいえ、6年間値上げせずにいたことで収益が年々縮小。
- ・店舗別では亥鼻松戸の人件費をライフセンターに寄せ、BCの人件費を新学期店に寄せた結果、ライフセンター以外の労働分配率は概ね回復しつつある。

(2) 損益改善、経常黒字に向けた具体策

- ①新学期事業の深化:新入生と保護者の課題を生協の提案・利用を通じて解消する。
- ②食事業における利用者の課題についても同様に利用を通じて解消を図る。
- ③亥鼻・松戸(工学・総合)の格差解消をケアし、マネジメントを成立させる。
- ④職員の世代交代を進めつつ労働分配率が適正水準に落ち着くことを目指す。

- ・ミールの追い風設計・**取り点数の増**に拠る**供給剰余の伸長**
- ・**あったか弁当**など、製造能力の向上および**販売用ホットケース**など必要な機器備品投資
- ・**値上げ**による**客単価のUP**影響、(事業総剰余の伸長)
- ・松屋からの独自仕入れ弁当を休止縮小し、**内製弁当**に置き換える。(供給剰余の拡大)
- ・昼の混雑をどのように制御しながら夕食の利用を高めるか。(利用分散と供給剰余の伸長)
- ・**営業時間の延長拡大**(ライフセンターの平日営業時間・食堂の短縮営業期間の縮小等)
- ・住まいとの連携(マネーを特典で付与する・学生会館の夕食とミール連動など)強化

経営再建の議論の中で(学生委員会活動の)主語が「生協」だと、なぜ生協のことをしなくてはならないのか、という疑問が生まれてしまうが、活動の主語を「みんな」に変え、「みんな」の課題を「利用と参加」で解決することと定義し直すと、(扱うテーマが)ジブンゴトとなり、PDCAが回る(存在意義とつながり、推進力が生まれやすい)と瀧店長からの提起があった。たいへん重要な視点で、すべての事業活動に通じる内容かつ、設定する課題に応じて引力・人の輪と推進力が生まれるキーワードとなった。

2026年度新学期事業は、提案を以下の2点に沿ってブラッシュアップする。

- ・「生協に任せるとみんなの課題が解消できて安心」を先輩学生の実態データと実体験でリアルに訴求し、時系列に沿った行動提案で、利用(利用を通じた成長)につなげる。

⇒これまで実施してきた各種定量データ・アンケート集計結果をもとに増収増益の達成をめざす。

詳しくは第2号議案「2025年度事業計画」を参照ください。

なお、本議案について、本旨に反しない範囲での字句の修正を理事会に一任します。

(1) 直前三事業年度の財産及び損益の状況

(単位：千円)

	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
(1) 組合員数 (人)	12,522	12,315	12,382	12,601
(2) 出資金額	175,122	170,736	170,344	174,262
(3) 供給高	1,286,295	1,287,442	1,344,204	1,320,519
(4) 共済受託手数料収入	11,925	12,991	13,041	11,738
(5) 供給事業手数料収入	277	404	499	651
(6) その他手数料収入	37,474	33,153	34,408	31,812
(7) 経常剰余金	△ 12,313	△ 47,638	△ 38,025	△ 18,522
(8) 総資産	570,141	551,358	451,492	619,461
(9) 純資産	275,897	228,324	194,865	186,532

(2) 供給事業の状況表

(単位：千円)

①部門別供給高状況

	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
①物販部門	606,308	586,040	630,351	594,815
②サービス部門	269,696	272,621	280,794	269,273
③書籍部門	292,663	278,864	259,755	252,639
④食堂部門	117,628	149,918	173,304	203,792
合 計	1,286,295	1,287,443	1,344,204	1,320,519

②事業所別供給高状況

	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
1 ①ブックセンター	194,987	191,820	182,087	173,082
2 ②ライフセンター	691,537	553,242	574,414	560,839
4 ④工学部店	21,824	20,336	19,639	18,802
5 ⑤総合校舎店	7,070	12,940	14,371	15,429
6 ⑥フードコート1	45,377	53,445	59,844	64,934
7 ⑦フードコート2	17,094	17,841	20,291	23,953
8 ⑧フードコート3	22,130	35,389	41,005	59,690
9 ⑨園芸購買	44,370	45,453	39,271	38,639
10 ⑩園芸食堂	10,686	14,909	16,330	17,314
11 ⑪亥鼻購買	145,883	126,127	137,242	131,880
12 ⑫亥鼻食堂	9,662	12,585	15,167	16,789
13 ⑬公務員講座	75,675	63,017	53,698	55,714
3 ③新学期サポート店		140,339	170,845	143,454
合 計	1,286,295	1,287,443	1,344,204	1,320,519

(3) 受託共済事業の状況表

①加入者数の状況

(単位：件)

共済事業の種類	加入者数（または契約件数）			
	元受団体名	本年度	前年度	前年比
学生総合共済 (生命共済)	コープ共済連	5,810	5,946	1.0
合 計		5,810	5,946	1.0

②元受団体共済掛金及び共済金支払の状況

(単位：千円)

共済事業の種類	元受団体共済掛金			共済金支払件数			共済金支払額			
	元受団体名	本年度	前年度	前年比	本年度	前年度	前年比	本年度	前年度	前年比
学生総合共済 (生命共済)	コープ共済連	82,992	84,790	1.0	405	363	1.1	19,670	22,992	0.9
合 計		82,992	84,790	1.0	405	363	1.1	19,670	22,992	0.9

※「コープ共済連」は日本コープ共済生活協同組合連合会の略称です。

3 増資及び資金の借入その他の資金調達の状況

資金調達の状況

(単位：千円)

資金調達方法	当期の資金増加金額	備考
出資金	該当はありません	
金融機関	該当はありません	
その他	該当はありません	

4 組合が所有する施設の建設または改修その他の設備投資状況

設備投資状況表

当期取得等主要設備名	所在地・内容	完成、取得、滅失等の年月日
該当はありません		

5 他の法人との業務上の提携

他の法人との業務提携

業務提携先	所在地・内容	内容	契約等の特記
大学生協事業連合	東京都杉並区和田3-30-22	業務委託	継続

6 教育事業等の状況

当年度の組合員、役職員に対する教育事業等に要した費用

(単位：千円)

教育文化費	組合員の教育・文化活動に要した費用、連帯活動に要した費用含む	1,169
広報費	生協を広く知らせる・加入促進のための費用	8,818
調査研究費	市場調査・学生生活実態調査・保護者に聞く新入生調査等	320
会議費	内部会議・機関会議・総（代）会・理事会・連合会等会議出席などの費用	699
合 計		11,006

II 組合の運営組織の状況に関する事項

1 前事業年度における総代会の開催状況

総代会開催日	2025年 5月 21日（水曜）	
総代会日現在 総代数	総代：162名	
出席した総代数	本人：33名、代理人（委任）：0名、書面：106名、計139名	
議決状況		
第一号議案	2024年度事業報告書及び決算関係書類承認の件	賛成多数で承認
第二号議案	2025 年度活動方針及び予算案承認の件	賛成多数で承認
第三号議案	監事監査規則の改正承認の件	賛成多数で承認
第四号議案	役員報酬決定の件	賛成多数で承認
	役員選挙の件	全員信任

2 組合員の状況

(単位：円)

区分	人数	口数	組合員出資金総額	一人当組合員出資金額	備考
前期末現在	12,382	170,344	170,344,000	13,757	出資 一口の 金額
当期増加分	2,799	41,556	41,556,000	14,847	
当期減少分	2,580	37,638	37,638,000	14,588	
当期末現在	12,601	174,262	174,262,000	13,829	

3 役員に関する事項

(1) 役員一覧表

	役名	氏名	所属	現職就任年月	兼職等特記
1	理事長（代表理事）	萩原学	大学院理学研究院	2024.05	
2	常務理事	岡林伸幸	社会科学研究院	2005.05	
3	理事	田村高幸	社会科学研究院	2013.05	
4	理事	中村一希	大学院工学研究院	2017.05	
5	理事	小坏成一	大学院工学研究院	2022.05	
6	理事	華岡 光正	大学院園芸学研究院	2024.05	
7	理事	杉木 奈桜美	学務部学生支援課	2024.05	
8	理事	小室 信喜	情報戦略機構	2025.05	
9	専務理事（代表理事）	柴崎 智彦	生協職員	2024.05	千葉県生協連 理事 東京理科大学消費生協 監事 千葉商科生協 監事
10	理事	津川未妃	教育学部	2023.05	
11	常務理事	本門那菜	教育学部	2024.05	
12	常務理事	金子凜杜	法政経学部	2024.05	
13	常務理事	大須賀晴士	工学部	2024.05	
14	理事	岩渕なつみ	文学部	2024.05	
15	理事	大竹凜	工学部	2024.05	
16	理事	郡司 駿斗	教育学部	2024.05	
17	理事	松田菜月美	文学部	2024.05	
18	理事	野木重彰	法政経学部	2024.05	
19	理事	富永海翔	工学部	2025.05	
20	理事	中村江里	国際教養学部	2025.05	
21	理事	天田 創士	融合理工学府	2025.05	
22	理事	鈴木 佑奈	融合理工学府	2025.05	
23	理事	黒須裕太	工学部研究院	2025.05	
24	理事	小熊彩花	国際教養学部	2025.05	
25	理事	鍋島良輔	法政経学部	2025.05	
26	常務理事	斉藤大智	園芸学部	2025.05	
27	常務理事	南村優輝	教育学部	2025.05	
28	常務理事	成瀬陽菜	教育学部	2025.05	
29	理事	田邊翔太	園芸学部	2025.05	
30	監事	椎名 達雄	大学院工学研究院	2025.05	
31	監事（員外）	有吉 直樹	生協職員	2025.05	東邦大学消費生活協同組合専務理事
32	監事	榎本安住	園芸学部	2025.05	
33	監事	山本小晴	法政経学部	2025.05	

(2) 辞任した役員

理事	津川 未妃	2026年4月理事会にて辞任報告承認
理事	中村 江里	2026年4月理事会にて辞任報告承認
理事	黒須 裕太	2026年4月理事会にて辞任報告承認
監事	榎本 安住	2026年4月理事会にて辞任報告承認
監事	山本 小晴	2026年4月理事会にて辞任報告承認

(3) 役員賠償責任保険契約

当生協が2025年1月の理事会決議にて加入した役員賠償責任保険契約の内容の概要は以下のとおり。

①保険名称：日本生協連の生協役員賠償責任保険（会社役員賠償責任保険）

②保険契約者：日本生活協同組合連合会

③保険期間：2025年4月1日～2026年4月1日

④被保険者の範囲

当生協のすべての理事および監事

⑤保険契約の内容の概要

被保険者が役員としての業務につき行った行為（不作為を含む。）に起因して損害賠償請求がなされたことにより、被保険者が被る損害賠償金や争訟費用等を補償するもの。ただし、贈収賄などの犯罪行為や意図的に違法行為を行った役員自身の損害等は補償対象外とすることにより、役員等の職務の執行の適正性が損なわれないようにするための措置を講じている。保険料は全額当生協が負担する。

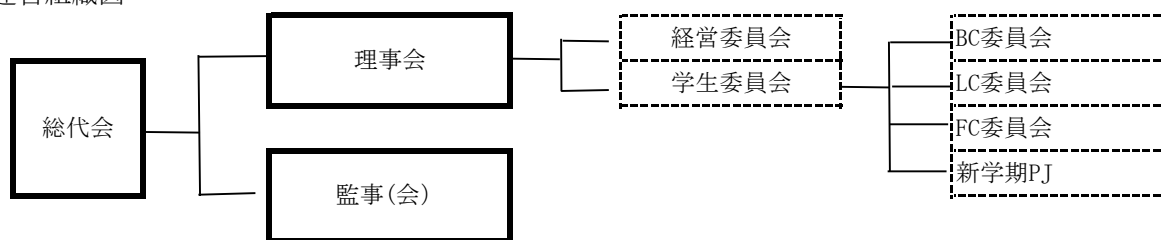
4 職員数及びその増減その他の職員の状況

区分		前期末数	当期末数	平均年齢	平均勤続
正規職員		6人	6人	36.8歳	8.8年
定時職員	総数	232人	228人		
	正規換算数	61.5人	56.6人		

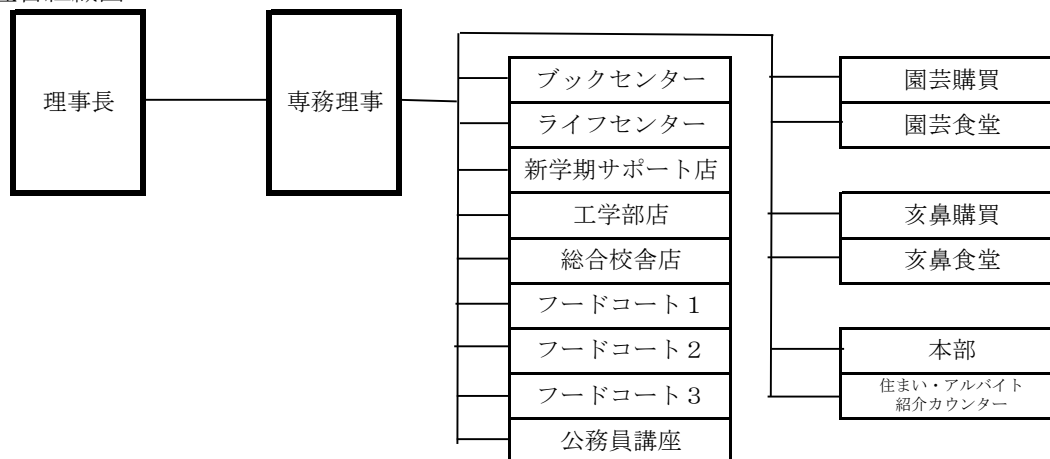
注) 定時職員「正規換算数」は前年同様基準の年間実労働時間1800時間で1.0名と表示しています。

5 業務運営組織の状況

(1) 運営組織図



(2) 経営組織図



6 施設の設置状況に関する事項

	主要な施設名称	所在地	建物延床【㎡】	備考
1	ブックセンター	千葉県稲毛区弥生町1-33	495.0	公務員講座本部含む
2	ライフセンター	同上	604.0	
3	工学部店	同上	52.0	
4	総合校舎店	同上	117.0	
5	フードコート	同上	1821.0	
6	園芸購買書籍部	松戸市松戸648番地	112.0	
7	園芸食堂	同上	281.0	
8	亥鼻購買書籍部	千葉県中央区亥鼻1-8-1	143.0	
9	亥鼻食堂部	同上	330.0	

(1) 事業連合の概要

区分	関連法人等												
会社名	生活協同組合連合会大学生協事業連合												
所在地	東京都杉並区和田3-30-22												
代表者氏名	理事長 糊澤 能生												
設立年月日	1969年10月1日創立、同年12月19日都知事認可												
事業内容	<p>(1) 会員の事業に必要な物資を購入し、これに加工もしくは加工しないで、又は生産して会員に供給する事業</p> <p>(2) 会員の組合員の生活に有用な協同施設を設置し、会員及び会員の組合員に利用させる事業</p> <p>(3) 会員の組合員の生活の改善及び文化の向上を図るために必要な行事等の企画及び実施又はこれらに関連する情報を提供する事業</p> <p>(4) 会員、会員の組合員及び役職員並びにこの会の役職員の組合員に関する知識の向上を図るために必要な教育を行い、及び情報を提供する事業</p> <p>(5) 会員の組合員のための宅地建物取引業法に基づく宅地建物取引業に関する事業</p> <p>(6) 会員の組合員のための旅行業法に基づく旅行業に関する事業</p> <p>(7) 会員の組合員のための古物営業法に基づく古物営業に関する事業</p> <p>(8) 会員の利用に供する計算、運搬に関する事業</p> <p>(9) 会員の事業の支援、連絡並びに調整に関する事業</p> <p>(10) 前各号の事業に附帯する事業</p>												
設立の理由	協同互助の精神に基づき、全国大学生生活協同組合連合会と提携し大学生生活協同組合の協同事業の中心として事業活動ならびに各種活動を行って会員事業の発展をはかり会員組合員の生活の経済的文化的向上をはかることを目的として設立されました。												
出資金及び総口数	出資金 4,899,690 千円 総口数 489,969 口												
当組合の出資額及び口数	出資金 40,460 千円 総口数 4,046 口												
決算月日	2026年2月28日												
主な出資生協	<table> <tr> <td>全国大学生生活協同組合連合会</td> <td>800,000千円</td> </tr> <tr> <td>東京大学消費生活協同組合</td> <td>183,080千円</td> </tr> <tr> <td>立命館生活協同組合</td> <td>158,190千円</td> </tr> <tr> <td>京都大学生生活協同組合</td> <td>140,310千円</td> </tr> <tr> <td>東北大学生生活協同組合</td> <td>136,660千円</td> </tr> <tr> <td>その他184大学生生活協同組合</td> <td>3,481,450千円</td> </tr> </table>	全国大学生生活協同組合連合会	800,000千円	東京大学消費生活協同組合	183,080千円	立命館生活協同組合	158,190千円	京都大学生生活協同組合	140,310千円	東北大学生生活協同組合	136,660千円	その他184大学生生活協同組合	3,481,450千円
全国大学生生活協同組合連合会	800,000千円												
東京大学消費生活協同組合	183,080千円												
立命館生活協同組合	158,190千円												
京都大学生生活協同組合	140,310千円												
東北大学生生活協同組合	136,660千円												
その他184大学生生活協同組合	3,481,450千円												

(2) 事業連合の決算概況

(単位：千円)

資産・負債・純資産の状況		
法人名	生活協同組合連合会大学生協事業連合	
科目 \ 決算期	2026年2月28日 (59期)	
資産の部	流動資産	33,299,501
	固定資産	7,526,231
	資産合計	40,825,732
負債の部	流動負債	36,077,941
	固定負債	1,764,140
	負債合計	37,842,081
純資産の部	出資金	4,899,690
	剰余金	△ 1,916,039
	評価・換算差額等	—
	純資産合計	2,983,650
負債及び純資産合計		40,825,732

(注) 上記貸借対照表は、当事業報告書作成時点では大学生協事業連合は総会の議決を経ていませんので確定していませんが、事業連合代表理事から示された決算関係書類に基づいて記載しています

(3) 事業連合の損益状況 (決算期：2026年2月28日)

(単位：千円)

損益の状況	
科目 \ 決算期間	2025年3月1日～2026年2月28日
供給高	93,646,504
供給剰余金	1,924,368
事業剰余金	308,182
経常剰余金	443,777
当期剰余金	422,988
当期末処分剰余金	△ 1,916,039

(注) 上記損益計算書は、当事業報告書作成時点では大学生協事業連合は総会の議決を経ていませんので確定していませんが、事業連合代表理事から示された決算関係書類に基づいて記載しています

(4) 事業連合との取引等の状況

取引の内容	物販及びサービス商品等の仕入れ
取引高	1,045,698,670 円
総仕入高対比取引率 (%)	94.5 %

9 その他組合の運営組織の状況に関する重要な事項

(1) 当組合の内部統制に関する基本方針 (2011年11月理事会)

- 1 理事・委員及び職員の職務の執行が、法令・定款などに適合することを確保します
- 2 理事・委員及び職員の職務執行に関わる情報の保存及び管理を適正に行います
- 3 損失の危険の管理を行います
- 4 財務報告を適正に作成します
- 5 理事・委員及び職員の職務の執行が効率的に行われるようにします
- 6 監事監査がいっそう有効に行われるための環境を整備します

(2) 当該年度における執行事項

1. 諸規則等の設定および改定状況

就業規則（正規・再雇用）および給与規定改定（2025年6月 第2回理事会）（2025年7月 第3回理事会再審議）

給与規定別表改定（2025年7月 第3回理事会）

就業規則改定について（2025年12月第7回理事会）

赴任規程・国内出張旅費規程に改定について（2026年1月第8回理事会）

再雇用職員就業規則改定および退職金規程改定の件（2026年2月第9回理事会）

2. その他

① 出資金返還におけるGM0-PG送金サービス取り扱い開始について（2025年10月第5回理事会）

② 生協アプリでの1%ポイント付与の終了について（2025年11月第6回理事会）

③ 食堂価格改定について（2025年12月第7回理事会）

II 事業報告書の附属明細書

I 役員報酬等の状況

報酬等明細

(単位：千円)

区分	定款上の定員	支払人員	報酬等支払額	摘要
理事	25人～30人	29人	9,230	報酬限度額16,000千円
監事	2人～5人	4人	40	
合計		33人	9,270	

II 役員以外の法人等における兼職の状況

区分	常勤・非常勤	代表権の有無	氏名	兼職先名	兼務先での役職名
理事	非常勤	有	萩原 学	該当はありません	
理事	常勤	有	柴崎 智彦	東京理科大学消費生活協同組合	監事
				千葉商科大学生活協同組合	監事
				千葉県生活協同組合連合会	理事
監事	非常勤	無	椎名 達雄	該当はありません	
監事	非常勤	無	有吉 直樹	東邦大学消費生活協同組合	専務理事
監事	非常勤	無	榎本 安住	該当はありません	
監事	非常勤	無	山本 小晴	該当はありません	

III 組合と役員との間の利益が相反する取引の明細

(単位：千円)

役職名・氏名	取引の内容及び金額					摘要
	取引の種類	取引金額				
		当該取引額	当期末残高	当期末残高	当期増減額	
監事・有吉直樹	業務受託	1,432	0	0	0	東邦大学消費生活協同組合専務理事
合計		1,432	0	0	0	

IV 事業連合に関する事項

1 事業連合に対する債権・債務明細書

(1) 債権明細書

(単位：円)

内 訳	短 期 債 権		
	期首残高	期末残高	当期増減額
事業連合前渡金	10,000,000	116,000,000	106,000,000
事業連合未収金	60,003,728	51,942,361	△ 8,061,367
合 計	70,003,728	167,942,361	97,938,633

(2) 債務明細書

(単位：円)

内 訳	債 務		
	期首残高	期末残高	当期増減額
買掛金(大学生協事業連合)	88,651,791	222,477,746	133,825,955
未払金(大学生協事業連合)	20,324,437	34,117,170	13,792,733
合 計	108,976,228	256,594,916	147,618,688

V その他事業報告書の内容を補足する重要な事項

上記以外に補足する重要該当事項はありません。

Ⅲ 決算関係書類

I 貸借対照表

貸借対照表

2026年 2月 28日 現在

千葉大学生生活協同組合

(単位：円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	538,618,762	流動負債	405,558,698
現金預金	83,336,314	買掛金	227,343,896
供給未収金	73,391,455	未払金	34,117,170
商品及び原材料	207,272,398	未払法人税等	850,000
貯蔵品	1,467,050	未払費用	15,159,057
前渡金	116,000,000	前受金	72,951,606
立替金	1,403,616	預り金	49,906,648
未収消費税等	9,562,100	賞与引当金	3,177,918
前払費用	99,560	ポイント引当金	282,403
未収金	47,293,053	仮受金	1,770,000
貸倒引当金(短期)	△ 1,206,784	固定負債	27,369,903
固定資産	80,841,942	退職給付引当金	25,628,221
有形固定資産	8,590,518	役員退職給与引当金	1,741,682
建物及び附属設備	77,579,119	負債合計	432,928,601
同減価償却累計額	△ 74,376,142	(純資産の部)	
	3,202,977	組合員資本	186,532,103
車両運搬具	2,452,413	出資金	174,262,000
同減価償却累計額	△ 2,452,410	剰余金	12,270,103
	3	法定準備金	24,520,861
器具備品	104,635,304	当期未処理損失金	12,250,758
同減価償却累計額	△ 99,247,766	(うち当期損失金)	(12,250,758)
	5,387,538		
その他固定資産	72,251,424	純資産合計	186,532,103
関係団体出資金	49,961,000	負債・純資産合計	619,460,704
長期前払費用	10,681,214		
差入保証金	11,609,210		
資産合計	619,460,704		

II 損益計算書

損益計算書

自 2025年 3月 1日 至 2026年 2月 28日

千葉大学生生活協同組合

(単位：円)

科 目	金	額
供給事業		
供給高	1,320,518,959	
供給値引	18,744,829	1,301,774,130
供給原価		
期首商品棚卸高	120,000,892	
仕入高	1,106,789,417	
期末商品棚卸高	207,272,398	1,019,517,911
供給剰余金		282,256,219
その他事業収入		
共済受託手数料収入	11,738,005	
供給事業手数料収入	651,241	
その他手数料収入	31,811,878	44,201,124
事業総剰余金		326,457,343
事業経費		
人件費	205,427,359	
物件費	142,887,949	348,315,308
事業損失金		21,857,965
事業外収益		
受取利息	508,613	
受取配当金	1,230	
雑収入	3,065,226	3,575,069
事業外費用		
雑損失	238,862	238,862
経常損失金		18,521,758
特別利益		
債務整理益	7,121,000	7,121,000
税引前当期損失金		11,400,758
法人税等		850,000
当期損失金		12,250,758
当期末処理損失金		12,250,758

Ⅲ 注記事項

この決算書類は、「消費生活協同組合法」「消費生活協同組合施行令」「消費生活協同組合法施行規則」および「中小企業の会計に関する指針」によって作成しています。

1 重要な会計方針にかかるとする事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法
一般商品…売価還元法による原価法
食 材…最終仕入原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

税法に規定する方法と同一の基準によつています。

① 有形固定資産（リース資産を除く）

定率法
ただし、1998年3月31日以前に取得した建物は定率法、それ以降の取得については定額法。また、2016年4月1日以降に取得した建物附属設備・構築物は定額法。

なお、主な耐用年数は以下のとおりです。

建物附属設備	5 年 ～ 15 年
器具備品	3 年 ～ 20 年

② 無形固定資産

定額法（なお、ソフトウェアは利用可能期間（5年）にもとづく定額法）

③ 長期前払費用

定額法

(3) 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるため、法人税法の規定による繰入限度相当額を計算し計上しています。（差額繰入方式）。

② ポイント引当金

供給促進をはかるために生協電子マネーシステムにて付与したポイントの期末における未使用残高を計上しています。

③ 賞与引当金

職員に対して支給する賞与の支出にあてるため、支給見込額による当期負担額を計上しています。

④ 退職給付引当金

退職給付に関する注記に記載しています。

⑤ 役員退職給与引当金

役員の退職金に備えるため、役員退職金規則による期末要支給額相当額を計上しています。

(4) 収益及び費用の計上基準

当組合の収益の主な内訳は、供給高、その他事業収入です。供給高は、組合員に対する商品またはサービスの引渡時点で計上しています。その他事業収入は、組合員に対する役務提供完了時点で収益を計上しています。

(5) その他決算関係書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理には税抜方式を採用しています。

- 2 **会計方針の変更に関する注記**
会計方針の変更はありません。
- 3 **表示方法の変更に関する注記**
表示方法の変更はありません。
- 4 **貸借対照表に関する注記**
- (1) **子法人等及び関連法人等に対する金銭債権又は金銭債務**
子法人等及び関連法人等はありません。
大学生協事業連合との金銭債権、金銭債務については「関連当事者等との取引に関する注記」に記載しています。
- 5 **損益計算書に関する注記**
- (1) **子法人等及び関連法人等との取引高**
子法人等及び関連法人等はありません。
大学生協事業連合との取引高については「関連当事者等との取引に関する注記」に記載しています。
- (2) **事業外損益**
- ① **雑損失の内訳**
- ・ 出資金整理後の返還金として169,000円を計上した。
 - ・ 供給未収金整理損48,060円を計上した。
- ② **雑収入の内訳**
- ・ ミール残高移行手数料として205名372,729円を計上した。
- (3) **特別損益**
- ① **特別利益の内訳**
- ・ 2018年度入学等の組合員の出資金を規定に基づいて7,121,000円「債務整理益」に計上した。
- (4) **法人税等**
法人税等には、法人住民税が該当します。
- 6 **損失処理案に関する注記**
- (1) 任意積立金取崩は損失てん補です。

7 退職給付会計に関する注記

(1) 採用している退職給付制度の概要

当生協では、職員の退職により支給する退職給付に充てるため、退職一時金制度、確定給付型企業年金制度を採用しています。

職員の退職により支給する退職給付に備えるため、当期における退職給付債務（退職一時金制度は簡便法による期末自己都合退職要支給額、企業年金制度は簡便法による直近の責任準備金を採用）及び年金資産の見込額をもとに計算した金額を退職給付引当金として計上しています。

(2) 簡便法を適用した制度の退職給付引当金の期首残高と期末残高の調整表

退職給付引当金の期首残高	24,348,875 円
退職給付費用	1,921,193 円
移籍者の受入額	5,044,436 円
退職給付の支払額	5,116,803 円
制度への拠出額	569,480 円
退職給付引当金の期末残高	<u>25,628,221 円</u>

(3) 退職給付債務及び年金資産と貸借対照表に計上された退職給付引当金の調整表

積立型制度の退職給付債務	29,229,842 円
年金資産	3,601,621 円
貸借対照表に計上された負債と資産の純額	<u>25,628,221 円</u>
退職給付引当金	<u>25,628,221 円</u>
貸借対照表に計上された負債と資産の純額	<u>25,628,221 円</u>

(4) 退職給付に関連する損益

簡便法で計算した退職給付費用	1,921,193 円
----------------	-------------

8 企業年金基金制度について

この他に、職員については日生協企業年金基金に加入していますが、複数の事業主により設立された企業年金である総合設立型基金のため退職給付債務等は計上していません。

なお、要拠出額を退職給付費用として処理している複数事業主制度に関する事項は次のとおりです。

(1) 要拠出額を費用として処理している複数事業主制度に関する事項

年金資産の額（2026年2月28日）	48,501,865,213 円
年金財政計算上の給付債務の額（2025年3月31日）	34,927,811,000 円
差引額	<u>13,574,054,213 円</u>

(2) 制度全体に占める当組合の拠出割合

* 加入者割合の場合（2026年2月28日）	10,637,820 円
	0.02230 %

(3) 補足説明

- ① 基準日時点の数理債務は今後の加入者の増減と給付支払の状況により変動します。
- ② 過去勤務債務残高はありません。
- ③ 2024年度の繰越剰余金は12,051,499,953円です。内訳は2024年3月31日基準の財政再計算結果を反映した別途積立金11,985,877,479円と剰余金相当額65,622,474円の合計額となります。

9 税効果会計に関する注記

繰延税金資産の発生主な原因別の内訳

繰越欠損金	41,229,909 円
退職給付引当金	7,247,661 円
役員退職給与引当金	492,548 円
賞与引当金	898,715 円
互助会	4,396 円
一括償却資産	85,429 円
ポイント引当金	79,864 円
電話加入権	769,960 円
その他	1,629,032 円
繰延税金資産小計	52,437,513 円
評価性引当額	△ 52,437,513 円
繰延税金資産合計	— 円

10 金融商品に関する注記

(1) 金融商品の状況に関する事項

① 金融商品に対する取組方針

当生協では、資金運用は短期的な預金に限定しています。
生協法第98条にもとづき、投機取引は行なっていません。

(2) 金融商品の時価等に関する事項

2026年2月28日における当生協の貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については次のとおりです。なお「関係団体出資金」「差入保証金」については市場価格がなく時価を把握することが極めて困難と認められるため、下表には含めていません。

(単位：円)

科目	貸借対照表計上額	時価	差額
現金預金	83,336,314	83,336,314	0
供給未収金および未収金	120,684,508	120,684,508	0
貸倒引当金*	△ 1,206,784	△ 1,206,784	0
	119,477,724	119,477,724	0
買掛金	227,343,896	227,343,896	0
未払金	34,117,170	34,117,170	0

*供給未収金および未収金に対して計上している貸倒引当金です。

(注1)

現金預金・供給未収金および未収金・買掛金・未払金は短期で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっています。

11 関連当事者との取引に関する注記

(1) 組合

(単位：円)

種類	法人等の名称	資本金又は出資金	議決権等の所有割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
連合会	大学生協事業連合	4,899,690,000	直接0.52%	仕入先	商品仕入	1,045,698,670	買掛金	222,477,746
					業務委託	30,437,000	未払金	34,117,170

(取引条件および取引条件の決定方針等)

商品の仕入については、市場の実勢価格を勘案して価格を決定しています。なお、上記金額のうち、取引金額については消費税等が含まれていませんが、期末残高には含まれています。

(注1)

関連法人の範囲は、子会社・関連法人等に加え、当生協が会員となっている連合会（その連合会の議決権総数の100分の20以上の議決権を有しているもの）等と定めている。

大学生協事業連合は議決権総数の100分の20未満であるが当生協の取引高に重要な影響を与える連合会であるため開示対象とする。

IV 決算関係書類の附属明細書

I 組合員資本の状況

組合員資本の明細

(単位：円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
出資金	170,344,000	41,556,000	37,638,000	174,262,000
法定準備金	50,000,000	0	25,479,139	24,520,861
任意積立金	任意積立金小計	7,588,201	0	7,588,201
	施設改裝修繕積立金	7,588,201	0	7,588,201
当期末処理損失金	33,067,340	12,250,758	33,067,340	12,250,758
純資産合計	194,864,861	29,305,242	37,638,000	186,532,103

II 借入金の明細

1 長期借入金明細表

該当はありません

2 短期借入金明細表

該当はありません

III 有形固定資産及び無形固定資産の明細

有形固定資産及び無形固定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首 帳簿価額	当期 増加額	当期 減少額	当期 償却額	期末 帳簿価額	当期末 償却累計額	償却率 (%)
有形 固定 資産	建物	4,163,826	0	0	960,849	3,202,977	74,376,142	95.8
	車両運搬具	173,850	0	0	173,847	3	2,452,410	99.9
	器具備品	6,570,299	1,342,500	0	2,525,261	5,387,538	99,247,766	94.8
	土地					0		
	計	10,907,975	1,342,500	0	3,659,957	8,590,518	176,076,318	

(注) 主な増減の内容は以下のとおりです。

工学部店冷凍機室外機OCU-KR500VFS購入

IV 関係団体出資金等の明細

(単位：円)

出資先	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
大学生協事業連合	40,460,000	0	0	40,460,000
全国大学生協同組合連合会	9,300,000	0	0	9,300,000
日本コープ共済生協連合会	100,000	0	0	100,000
千葉県生活協同組合連合会	100,000	0	0	100,000
中央労働金庫	1,000	0	0	1,000
合計	49,961,000	0	0	49,961,000

V 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
貸倒引当金	1,391,568	0	184,784	1,206,784
ポイント引当金	280,074	325,092	322,763	282,403
賞与引当金	2,956,216	3,177,918	2,956,216	3,177,918
退職給付引当金	24,348,875	6,965,629	5,686,283	25,628,221
役員退職給与引当金	791,674	950,008	0	1,741,682
合計	29,768,407	11,418,647	9,150,046	32,037,008

(注) 貸倒引当金の当期減少額は、対象額の減少によるものです。

VI 事業経費の明細

事業経費明細表

自 2025年 3月 1日 至 2026年 2月 28日

千葉大学生協同組合

(単位：円)

科 目	金 額
1.人件費	
役員報酬	9,270,256
職員給与	99,141,621
定時職員給与	142,279,748
退職給付費用	1,921,199
法定福利費	11,705,946
厚生費	2,987,269
役員退職給与引当金繰入額	950,008
賞与引当金繰入額	3,177,918
人件費合計	205,427,959
2.物件費	
教育文化費	1,168,859
広報費	8,818,297
消耗品費	9,907,027
物流費	3,877,509
車両運搬費	130,539
貸倒引当金繰入額	△ 184,784
ポイント引当金繰入額	2,329
施設維持管理費	7,992,855
減価償却費	6,495,060
賃借料	2,644,495
水道光熱費	17,650,923
保険料	1,075,649
委託料	36,471,847
研修採用費	869,871
調査研究費	320,279
会議費	698,759
諸会費	6,010,950
租税公課	566,898
通信交通費	7,638,658
雑費	295,055
事業連合委託費	90,437,000
物件費合計	142,887,949
事業経費合計	348,315,908

VII 事業の種類ごとの損益の明細および事業別事業経費明細

事業の種類ごとの損益の明細及び事業別事業経費明細は、損益計算書及び事業経費の明細と同じです。

Ⅷ その他の決算関係書類の内容を補足する重要な事項

1 主要な資産の内容

(1) 現金預金の明細

(単位：円)

科 目	内 訳	期首残高	期末残高	当期増減額
現金預金	現 金	23,480,859	23,477,128	△ 3,731
	当座預金	2,915,587	14,438,370	11,522,783
	普通預金	68,362,288	45,420,816	△ 22,941,472
	小 計	94,758,734	83,336,314	△ 11,422,420
合 計		94,758,734	83,336,314	△ 11,422,420

(2) 供給未収金の明細

① 内訳

(単位：円)

内 訳	金 額
供給未収金	55,916,488
クレジット未収金	8,769,807
Suica未収金	2,797,790
電子マネー未収金	3,392,000
そ の 他	2,515,370
合 計	73,391,455

② 回収状況

(単位：円、%)

期首残高	当期発生高	当期回収高	期末残高	回収率
98,819,351	2,201,596,294	2,227,024,190	73,391,455	96.81

(3) 商品および貯蔵品の明細

(単位：円)

科 目	内 訳	金 額
商 品	一般商品（物販）	154,184,828
	書 籍	52,231,428
	食 材	856,142
合 計	計	207,272,398
貯 蔵 品	新学期配布物 他	1,467,050
合 計	計	1,467,050

(4) 立替金の明細

(単位：円)

内 訳	金 額
雇用労働保険	105,324
卒業記念印鑑	1,275,000
そ の 他	23,292
合 計	1,403,616

(5) 未収金の明細

(単位：円)

内 訳	金 額
スーツ・レンタル袴等 幹旋手数料未収金	2,312,245
WEB未収金	7,982,250
図書券・図書カード	109,556
事業連合未収金	36,873,208
その他	15,794
合 計	47,293,053

(6) その他の流動資産の明細

(単位：円)

内 訳	期首残高	期末残高	当期増減額
前 渡 金	10,000,000	116,000,000	106,000,000
前 払 費 用	0	99,560	99,560

(7) 差入保証金の明細 (単位：円)

内訳	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
旅行業弁済業務保証金	600,000	0	0	600,000	
宅建取引業営業保証金	10,000,000	0	0	10,000,000	
全国大学生生活協同組合 連合会(旅客取扱代理店 営業保証金)	1,000,000	0	0	1,000,000	
その他	9,210	0	0	9,210	
合計	11,609,210	0	0	11,609,210	

(8) 長期前払費用の明細 (単位：円)

内 訳	期首残高	期末残高	当期増減額
施設負担金 (FC4机椅子他)	13,499,097	10,663,994	△ 2,835,103
自転車リサイクル費用預託金	17,220	17,220	0
合計	13,516,317	10,681,214	△ 2,835,103

2 主要な負債の内容

(1) 買掛金の明細 (単位：円)

内 訳	金額
大学生協事業連合	222,477,746
千葉大学	367,074
その他	4,499,076
合計	227,343,896

(2) 未払金の明細 (単位：円)

内 訳	金額
大学生協事業連合未払金	34,117,170
合計	34,117,170

(3) 未払法人税等の明細 (単位：円)

内 訳	金額
法人住民税	850,000
合計	850,000

(4) 未払費用の明細 (単位：円)

内 訳	金額
職員給与未払費用	2,297,871
定時職員給与未払費用	12,201,249
社会保険料等未払費用	659,937
合計	15,159,057

(5) 前受金の明細 (単位：円)

内 訳	金額
前受金 (店舗・食堂等供給高)	328,550
サービス前受金 (旅行等予約金)	9,325,990
電子マネー等前受金	63,297,066
合計	72,951,606

(6) 預り金の明細 (単位：円)

内 訳	金額
資格喪失組合員預り金	17,185,000
預り共済掛金	1,656,690
給与控除預り金	1,110,696
学内公務員講座	14,007,568
卒業アルバム	13,513,000
自動車自転車ステッカー代	906,000
霞が関セミナー参加費	509,300
その他	1,018,394
合計	49,906,648

(7) 仮受金の明細

(単位：円)

内 訳	金額
仮受金（仮受出資金）	1,770,000
合 計	1,770,000

(8) キャッシュ・フロー計算書

キャッシュ・フロー計算書

千葉大学生活協同組合

自 2025年 3月 1日 至 2026年 2月 28日

間接法

(単位：円)

I 事業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前当期剰余金 (+)	△ 11,400,758
減価償却費 (+)	6,495,060
貸倒引当金の増加 (+)・減少 (-) 額	△ 184,784
賞与引当金の増加 (+)・減少 (-) 額	221,702
退職給付引当金の増加 (+)・減少 (-) 額	1,279,346
役員退職給付引当金の増加 (+)・減少 (-) 額	950,008
受取利息及び受取配当金 (-)	△ 509,843
供給債権の増加 (-)・減少 (+) 額	25,427,896
棚卸資産の増加 (-)・減少 (+) 額	△ 86,585,556
前渡金の増加 (-)・減少 (+) 額	△ 106,000,000
その他流動資産の増加 (-)・減少 (+) 額	△ 17,200,888
仕入債務の増加 (+)・減少 (-) 額	135,843,406
未払消費税等の増加 (+)・減少 (-) 額	△ 19,081,800
未払金・未払費用の増加 (+)・減少 (-) 額	14,980,934
前受金・預り金等の増加 (+)・減少 (-) 額	42,205,185
ポイント引当金の増加 (+)・減少 (-) 額	2,329
小 計	△ 13,507,763
利息及び配当金の受取額 (+)	509,843
法人税等の支払額 (-)	△ 850,000
事業活動によるキャッシュ・フロー	△ 13,847,920
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
固定資産の増加 (-)・減少 (+) 額	△ 1,342,500
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,342,500
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
出資金仮受金の増加 (+)・減少 (-) 額	△ 150,000
組合員出資金の増加 (+)・減少 (-) 額	3,918,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,768,000
IV 現金及び現金同等物の増減額	△ 11,422,420
V 現金及び現金同等物の期首残高	94,758,734
VI 現金及び現金同等物の期末残高	83,336,314

(注) 現金及び現金同等物の範囲

項目	期首	期末
現金及び預金	94,758,734	83,336,314
預入期間が3か月を超える定期預金	0	0
現金及び現金同等物	94,758,734	83,336,314

V 損失処理案

損失処理案

(単位：円)

	金額	
I 当期未処理損失金		12,250,758
II 損失金処理額		
1 法定準備金取崩額	<u>12,250,758</u>	<u>12,250,758</u>
III 次期繰越損失金		0

2026年5月20日
千葉大学生協同組合

監査報告書

私たち監事は、2025年3月1日から2016年2月28日までの2025年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事会その他重要な会議に出席し、理事からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。

各監事は、他の監事と意思疎通および情報交換を図り必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧しました。また、本部及び主要な事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告書及びその附属明細について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る決算関係書類（貸借対照表、損益計算書、損失処理案）及びその附属明細書について検討いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告書等の監査結果

一 事業報告書及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、組合の状況を正しく示しているものと認めます。

二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 決算関係書類（損失処理案を除く）及びその附属明細書の監査結果

決算関係書類（損失処理案を除く）及びその附属明細書は、組合の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

(3) 損失処理案の監査結果

損失処理案は法令及び定款に適合し、かつ、組合財産の状況その他の事情に照らして指摘すべき事項は認められません。

2026年4月13日

千葉大学生活協同組合

監事 椎名 達雄

監事 有吉 直樹



第2号議案 2026年度活動方針及び予算承認の件

I 2026年度活動方針

わたしたちは「組合員」の課題を「利用と参加」で解決します。

⇒増収・増益での経営再建を目指します。

⇒ミッション・ビジョンに基づき変化に対応・進歩をめざします。

(1) 事業活動の重点

- ① 共済・保険、新学期PC・パソコン講座、ミールプラン等新学期提案商品サービスの利用伸長。
- ② 内製弁当を含む食堂の混雑緩和策と夕食営業のブラッシュアップ・亥鼻松戸と西千葉の格差解消。

(2) 損益改善のポイント

- ① 住まいの紹介件数の拡大に向けた取引先との協業に向けたテコ入れを継続。
- ② 公務員講座の価格改定に伴う収益改善(2年間かけて実施)を実施。

(3) 活動方針の具体化

大学生協連の定める4つの使命に沿った重点課題の設定を検討したものの、抽象度が高く接続が難儀であった。このため、仮に2026年度に大学生協連の定める活動方針に併せ、課題を整理することとした。

第2節 2026年度全国の大学生協の活動方針

ビジョン①	つながりのプラットフォーム 組合員が親しみをもって生協運営に参加し、「つながりのプラットフォーム」としての大学生協を実現します
ビジョン②	学びをサポートするネットワーク 組合員が事業や活動への参加を通じて、学び・成長できる「学びをサポートするネットワーク」としての大学生協を実現します
ビジョン③	大学生生活のセーフティネット 組合員の学業継続と健康で安全な大学生生活に貢献し、たすけあいの精神を育む「大学生生活のセーフティネット」としての大学生協を実現します
ビジョン④	持続可能(サステナビリティ)な社会の実現 組合員が社会的課題に目を向け、「持続可能(サステナビリティ)な社会実現」のために実施し、発信する大学生協を目指します。
ビジョン⑤	大学に頼りにされるパートナー 大学や社会への貢献を伝え、大学とともに大学の価値・魅力向上と組合員の生活向上を目指すことで、「大学に頼りにされるパートナー」であり続ける大学生協を実現します

ビジョン① つながりのプラットフォーム

- ① すべての新生と接点を持ち、生協の場を通じて組合員同士の協同の輪を広げる。
※全入学者(2300名)に一度は生協の提案を聞いてもらう機会を作る。
時系列で保護者と新生にとって有益な行動を提起→経験者に回答してもらう:信頼づくり
~「仕事も遊びも一生懸命」な学生委員会の「仕事」への共感。
⇒自分たちが楽しむだけでなくみんなが元気になる活動で組合員参加の輪を広げる。

参考指標

- 新入生歓迎企画 参加予約者 1500名(65%シェア)
- 新学期サポートセンター各種参加のべ 2300名(入学者全員と接点を持つ)
- 総代の早期確保と生協祭の接続・成功

ビジョン② 学びをサポートするネットワーク

千葉大生の学びに寄り添い、なりたい姿に組合員同士で近づく学びと成長のサポートをすすめる。
 (パソコン・タブレット・パソコン講座・ノートテイク講座・英語講座・免許取得)
 ※説得力のある生協提案に磨きをかけ、課題が解消する共感と信頼を育み利用につなげる。

参考指標

- パソコン販売台数 740台(昨年559台)+181台
- パソコン講座 280名(昨年237名)+43名

ビジョン③ 大学生生活のセーフティーネット

学業継続と健康で安全な大学生生活を下支えするセーフティーネットへの共感を高める。
 (加入・共済とあわせておすすめする保険、学生生活110番の推進)
 ※説得力のある生協提案に磨きをかけ、課題が解消する共感と信頼を育み利用につなげる。

参考指標

- 学生総合共済 1420名(昨年1119名)+301名
- 学生賠償責任保険 1420名(昨年1181名)+239名
- 学生生活110番 700名(昨年431名)+269名

ビジョン④ 持続可能な社会の実現

共済活動4本柱と言われている「日常から新学期へ」は「新学期から日常へ」とコインの裏表。
 ミールプランを中心とした食事環境・食習慣づくり、松戸亥鼻と西千葉の格差を縮める。
 (内製弁当も含めた食堂の混雑緩和・キャンパス間格差の是正・モバイル決済の利活用)
 ※アプリ・マネー/ミールプランの付加価値を「安心見守りサポートツール」として丁寧に届ける

- ミールプラン 新規 700名
- ミールプラン 更新 280名
- 松戸でのRTB生地の活用焼き立てパンの提供開始
- モバイル決済の利活用

ビジョン⑤ 大学に頼りにされるパートナー

国立大学受験者数No1の千葉大学にあわせた住まいの取り組み深化・公務員講座の再構築
 (取引先を巻き込んだ受験日説明会・6年間価格据え置いていた公務員講座の価格改定)

- すまい紹介件数の拡大
- 新学期用品あっせん件数の拡大
- 公務員講座価格改定

結果として

提供する付加価値を磨き、労働分配率を年間トータル60%以下に抑える。
 取り組んだ結果としての経営水準は2026年度末経常剰余高で▲1000万円を達成する。
 2027年度には収支均衡を達成する。

- 労働分配率60%
- 年間経常剰余高▲600万円

Ⅱ 2026 年度予算

2026年度総合損益予算(2026年3月～2027年2月)

(単位:千円)

科 目		25実績	26年予算	前年比	内 容
供給高		1,320,519	1,391,308	5.36%	店舗・食堂での組合員の総利用高
剰余	供給剰余金	282,256	301,211	6.72%	仕入原価を引いた値
	共済受託手数料収入	11,738	14,000	19.27%	学生総合共済の事務手数料
	供給事業手数料収入	651	500	-23.20%	自動販売機による収入
	その他手数料収入	31,812	30,238	-4.95%	アパート紹介手数料など
	事業総剰余金	326,457	345,949	5.97%	供給剰余+共済手数料+その他手数料
人件費	役員報酬	9,270	10,450	12.73%	常勤・非常勤役員の報酬
	職員給与	33,142	34,986	5.56%	正規職員の給与
	定時職員給与	142,274	142,327	0.04%	パート職員・アルバイトの給与
	退職給付費用	1,921	2,200	14.52%	正規職員の退職金のため引き当てる費用
	法定福利費	11,705	12,275	4.87%	社会保険料など
	厚生費	2,987	2,718	-9.01%	職員の福利厚生にかかる費用
	役員退職給与引当金繰入額	950	800	-15.79%	役員の退職金のため引き当てる費用
	賞与引当金繰入	3,178	3,000	-5.60%	職員の賞与のために引き当てる費用
人件費計	205,427	208,756	1.62%		
物件費	教育文化費	1,169	1,060	-9.32%	組合員活動に関わる費用
	広報費	8,818	11,234	27.40%	広報宣伝の費用
	消耗品費	9,907	9,909	0.02%	20万円未満の備品・事務用品・食器等
	車両運搬費/物流費	4,008	5,427	35.40%	商品配送・車両のガソリン代
	貸倒引当金繰入	△ 185	-90	-51.35%	
	ポイント引当金繰入	2	30	1400.00%	
	施設維持管理費	7,993	7,719	-3.43%	ゴミ処理料金・清掃費用、新店舗費用など
	減価償却費	6,495	5,499	-15.33%	法定により償却する固定資産の金額
	賃借料	2,644	2,845	7.60%	業務用各種端末のリース料など
	水道光熱費	17,651	19,149	8.49%	店舗・食堂の水道電気ガスの代金
	保険料	1,076	1,020	-5.20%	店舗・食堂・事務所の火災保険・盗難保険等
	委託料	36,472	32,171	-11.79%	集金代行、端末保守、公認会計士等への委託料
	研修採用費	870	925	6.32%	職員研修やパート採用に関わる費用
	調査研究費	320	270	-15.63%	各種調査用の書籍代等
	会議費	699	840	20.17%	会議の開催に必要な経費・旅費
	諸会費	6,011	6,150	2.31%	大学生協連・千葉県連などの会費
	租税公課	567	530	-6.53%	
	通信交通費	7,639	7,026	-8.02%	電話・郵便代・出張交通費
	雑費、その他	295	310	5.08%	支払手数料、寄附など
	事業連合委託費	30,437	33,000	8.42%	事業連合に委託している業務費用
物件費計	142,888	145,024	1.49%		
費用合計	348,315	353,780	1.57%	人件費+物件費	
事業剰余金	△ 21,858	△ 7,831	64.17%	供給総剰余-費用合計	
事業外収益計	3,575	2,200	-38.46%	銀行等の受取利息、共済の支援金等	
事業外経費計	239	200	-16.32%	事業外の費用(出資金整理後の返却)	
経常剰余金	△ 18,522	△ 5,831	68.52%	事業剰余高+事業外収益-事業外経費	
特別利益	7,121	-	-	債務整理益	
特別損失					
税引前当期剰余金	△ 11,401	-	-	経常剰余+特別利益-特別損失	

なお、本議案について、本旨に反しない範囲での字句の修正を理事会に一任します。

第3号議案 役員報酬決定の件

役員の間年報酬について、下記の総額の範囲で理事会が定める「役員報酬規則」「役員退職金規程」にもとづいて支給すること、及び、各役員の間報酬額・支給方法などについては、理事に関しては理事会に、監事に関しては監事の協議に委ねることを決定します。

(1) 理事(30人以内)の間報酬額 総額 1,600万円

このなかには、現専務理事 長澤(柴崎)智彦(2024年5月から専務理事)の役員就任期間に対応する退職金を含みます。

(2) 監事(2人以上5人以内)の間報酬額 総額 15万円

*議案の上限金額に含まれる非常勤役員の間報酬額は、源泉所得税を含む金額です。

*この金額は前年度の通常総代会で議決した金額と同額です。

なお、本議案について、本旨に反しない範囲での字句の修正を理事会に一任します。

資料（比較貸借対照表・比較損益計算書）

比較貸借対照表

（2026年 2月 28日 現在）

千葉大学生活協同組合

（単位：円）

科目	2024年度	2025年度	科目	2024年度	2025年度
（資産の部）			（負債の部）		
I.流動資産	365,497,850	533,613,762	I.流動負債	231,436,942	405,553,698
現金預金	94,753,734	33,336,314	買掛金	91,500,430	227,343,896
供給未収金	93,813,351	73,391,455	未払金	20,324,437	34,117,170
商品及び原材料	120,000,892	207,272,398	未払法人税等	850,000	850,000
貯蔵品	2,153,000	1,467,050	未払消費税等	19,031,800	0
前渡金	10,000,000	116,000,000	未払費用	13,370,856	15,159,057
立替金	818,232	1,403,616	前受金	35,065,757	72,951,606
未収消費税等	0	9,562,100	預り金	45,537,312	49,906,648
前払費用	0	99,560	賞与引当金	2,956,216	3,177,918
未収金	40,333,149	47,293,053	ポイント引当金	280,074	282,403
貸倒引当金（短期）	△ 1,391,568	△ 1,206,784	仮受金	1,920,000	1,770,000
II.固定資産	85,994,502	80,841,942	II.固定負債	25,140,549	27,369,303
1.有形固定資産	10,907,975	8,590,518	退職給付引当金	24,348,875	25,628,221
建物及び附属設備	77,579,119	77,579,119	役員退職給与引当金	791,674	1,741,682
同減価償却累計額	△ 73,415,233	△ 74,376,142	負債合計	256,627,491	432,923,601
	4,163,826	3,202,377	（純資産の部）		
車両運搬具	2,452,413	2,452,413	I.組合員資本	194,864,861	186,532,103
同減価償却累計額	△ 2,278,563	△ 2,452,410	1.出資金	170,344,000	174,262,000
	173,850	3	出資金	170,344,000	174,262,000
器具備品	103,292,804	104,635,304	2.剰余金	24,520,861	12,270,103
同減価償却累計額	△ 96,722,505	△ 99,247,766	法定準備金	50,000,000	24,520,861
	6,570,299	5,387,538	任意積立金	7,538,201	0
2.無形固定資産	0	0	当期未処分剰余金	△ 33,067,340	△ 12,250,758
3.その他固定資産	75,086,527	72,251,424	（うち当期剰余金）	（△ 33,067,340）	（△ 12,250,758）
関係団体出資金	49,961,000	49,961,000			
長期前払費用	13,516,317	10,681,214	純資産合計	194,864,861	186,532,103
差入保証金	11,609,210	11,609,210	負債・純資産合計	451,492,352	619,460,704
資産合計	451,492,352	619,460,704			

比較損益計算書

千葉大学生活協同組合

(単位: 円)

科目	2024年度実績	2025年度予算	2025年度実績	対前年増減額	対予算差異額
供給高	1,344,204,209	1,364,761,000	1,320,518,959	△ 23,685,250	△ 44,242,041
供給値引	16,767,785	17,163,000	18,744,829	1,977,044	1,581,829
純供給高	1,327,436,424	1,347,598,000	1,301,774,130	△ 25,662,294	△ 45,823,870
期首商品棚卸高	227,329,040		120,000,892	△ 107,328,148	
仕入高	948,964,301		1,106,789,417	157,825,116	
期末商品棚卸高	120,000,892		207,272,398	87,271,506	
供給剰余金	271,143,975	283,169,000	282,256,219	11,112,244	△ 912,781
共済受託手数料収入	13,040,998	14,000,000	11,738,005	△ 1,302,993	△ 2,261,995
供給事業手数料収入	498,659	500,000	651,241	152,582	151,241
その他手数料収入	34,408,118	31,818,000	31,811,878	△ 2,596,240	△ 6,122
事業総剰余金	319,091,750	329,487,000	326,457,343	7,365,593	△ 3,029,657
役員報酬	9,726,174	9,300,000	9,270,256	△ 455,918	△ 29,744
職員給与	38,654,340	33,290,000	33,141,621	△ 5,512,719	△ 148,379
定時職員給与	139,716,054	141,165,000	142,273,748	2,557,694	1,108,748
退職給付費用	2,211,655	3,300,000	1,921,193	△ 290,462	△ 1,378,807
法定福利費	12,467,632	12,006,000	11,705,346	△ 762,286	△ 300,654
厚生費	3,156,081	2,748,000	2,987,269	△ 168,812	239,269
役員退職給与引当金繰入額	791,674	700,000	950,008	158,334	250,008
賞与引当金繰入額	2,956,216	3,400,000	3,177,918	△ 221,702	△ 222,082
人件費	209,679,826	205,909,000	205,427,359	△ 4,252,467	△ 481,641
教育文化費	1,114,661	1,200,000	1,168,859	54,198	△ 31,141
広報費	11,033,287	12,960,000	8,818,297	△ 2,214,990	△ 4,141,703
消耗品費	10,151,386	12,391,000	9,907,027	△ 244,359	△ 2,483,973
物流費	4,779,405	6,329,000	3,877,509	△ 901,896	△ 2,451,491
車両運搬費	536,696	694,000	130,539	△ 406,157	△ 563,461
貸倒引当金繰入額	△ 89,485	200,000	△ 184,784	△ 95,299	△ 384,784
ポイント引当金繰入額	26,164	130,000	2,329	△ 23,835	△ 127,671
施設維持管理費	8,569,445	8,819,000	7,992,855	△ 576,590	△ 826,145
減価償却費	6,290,412	6,243,000	6,495,060	204,648	252,060
賃借料	3,078,438	2,754,000	2,644,435	△ 434,003	△ 109,565
水道光熱費	17,894,099	19,055,000	17,650,923	△ 243,176	△ 1,404,077
保険料	1,108,024	1,100,000	1,075,643	△ 32,381	△ 24,357
委託料	35,574,524	36,202,000	36,471,847	897,323	269,847
研修採用費	887,688	940,000	869,871	△ 17,817	△ 70,129
調査研究費	579,325	652,000	320,279	△ 259,046	△ 331,721
会議費	553,669	1,100,000	698,759	145,090	△ 401,241
諸会費	5,310,169	5,350,000	6,010,950	700,781	660,950
渉外費	11,133	10,000	0	△ 11,133	△ 10,000
租税公課	547,405	600,000	566,838	19,433	△ 33,162
通信交通費	11,295,389	11,272,000	7,638,658	△ 3,656,731	△ 3,633,342
雑費	475,825	540,000	295,055	△ 180,770	△ 244,945
事業連合委託費	30,703,000	31,820,000	30,437,000	△ 266,000	△ 1,383,000
物件費	150,430,659	160,361,000	142,887,949	△ 7,542,710	△ 17,473,051
事業経費	360,110,485	366,270,000	348,315,308	△ 11,795,177	△ 17,954,692
事業剰余金	△ 41,018,735	△ 36,783,000	△ 21,857,965	19,160,770	14,925,035
受取利息	64,120	60,000	508,613	444,493	448,613
受取配当金	1,230	10,000	1,230	0	△ 8,770
雑収入	3,741,536	4,200,000	3,065,226	△ 676,310	△ 1,134,774
事業外収益	3,806,886	4,270,000	3,575,069	△ 231,817	△ 694,931
支払利息	7,629	0	0	△ 7,629	0
雑損失	805,861	1,000,000	238,862	△ 566,999	△ 761,138
事業外費用	813,490	1,000,000	238,862	△ 574,628	△ 761,138
経常剰余金	△ 38,025,339	△ 33,513,000	△ 18,521,758	19,503,581	14,991,242
特別利益	5,808,000		7,121,000	1,313,000	
特別損失	1		0	△ 1	
税引前当期剰余金	△ 32,217,340	△ 33,513,000	△ 11,400,758	20,816,582	22,112,242
法人税等	850,000		850,000	0	
当期剰余金	△ 33,067,340	△ 33,513,000	△ 12,250,758	20,816,582	21,262,242
当期末処分剰余金	△ 33,067,340	△ 33,513,000	△ 12,250,758	20,816,582	21,262,242

【資料3】学生総合共済給付状況

<給付状況表>

(単位:円)

項目 給付事由	2024年4月1日～2025年3月31日		2025年4月1日～2026年3月31日	
	給付件数	給付金額	給付件数	給付金額
死亡・重度障害・後遺障害	2	3,240,000		
病気入院	81	7,470,000	91	5,450,000
事故入院	21	1,360,000	22	1,590,000
事故通院	157	3,540,000	176	3,874,000
病気手術	55	2,750,000	57	2,850,000
事故手術	20	1,000,000	23	1,150,000
親扶養者死亡・重度障害	9	4,500,000	6	3,000,000
扶養者事故死亡・重度障害			1	500,000
学業復帰支援臨時費用				
こころの早期対応保障	41	410,000	28	280,000
その他			0	0
生命合計	386	24,270,000	404	18,694,000

たすけあい奨学制度（大学生協学業継続奨学制度）のご報告

2025年度は、全国134大学 399名の学生に4,747万円の奨学金を給付しました

大学生協では、扶養者を亡くした学生の学業継続をみんなで応援するたすけあい奨学制度（大学生協学業継続奨学制度）に取り組んでいます

■2025年度における状況■

*本ページ表記の年度は、たすけあい奨学制度運営者である大学生協奨学財団の事業年度(毎年10月～翌年9月末)です

	組合員の皆様等からの寄付(円)	賛助会費(円)	寄付・賛助会費合計金額(円)	給付人数(名)	給付金額(万円)
千葉大生協	15,000	150,000	165,000	1	12

本学では1名審査を行い、1名が奨学金の給付を受けました

※審査・給付の人数は、2025年度(2024年10月～2025年9月)の期間における集計値です

1992年度の勉学援助制度開始以降、本学では合計53名が給付を受けました

奨学金給付を受けた学生からのメッセージ

父が亡くなり、生活面及び金銭面において不安であるため、感謝の気持ちでいっぱいです。

この度はたすけあい奨学金を贈ってくださりありがとうございます。扶養者が亡くなったことにより精神的・金銭的不安が大きくなりました。本奨学金の存在により資金面の不安の和らぎ、支えてくださる方がいること、同じ境遇の方々がいることを知り不安が少なくなりました。ありがとうございます。(全国で給付を受けた学生より)

Web応募システムの運用を始めました

申請や審査中の書類の追加提出が早く簡単に行えるように、システムの改修を行いました。

これにより応募から給付金支払いまでの期間が短縮しております。また応募する学生の負担も軽減されているものと思われれます。今後さらに学生が応募しやすいようにシステムの改良を重ねていく予定です。

寄付について、多くの生協からご協力いただいています

2025年度は、全国の個人・企業の方々も含め約2,665万円のご寄付を賜りました。

寄付に関しては、130生協にご協力いただき、特に卒業生への寄付呼びかけや募金箱による寄付呼びかけについて、大変ご尽力をいただいております。

賛助会員について

2025年度は新たに16生協が大学団体賛助会員Ⅱにご加入くださいました。

また59名の方々に新規で個人賛助会員にご加入いただきました。

個人賛助会員は1口500円から加入でき、年1回賛助会費をいただいております。

いつでも個人賛助会員の加入、寄付を受け付けています。

[個人賛助会員・寄付はこちら](#)



たすけあい奨学制度（大学生協学業継続奨学制度）とは

◇たすけあい奨学制度とは、扶養者を亡くして経済的に困窮する学生へ奨学金12万円(返還不要)を贈り、学業継続を応援する制度です。

◇この奨学制度の財源は、寄付や賛助会費によって支えられています。

当生協は賛助会員に加入し、制度普及と財政安定のため寄付活動に取り組んでいます。

◇応募対象者は、本学に在籍中かつ1年以内に扶養者を亡くした学生全員です。

当生協組合員以外の学生も応募可能です。(留学生は組合員のみ)



[奨学財団HP](#) ↑

